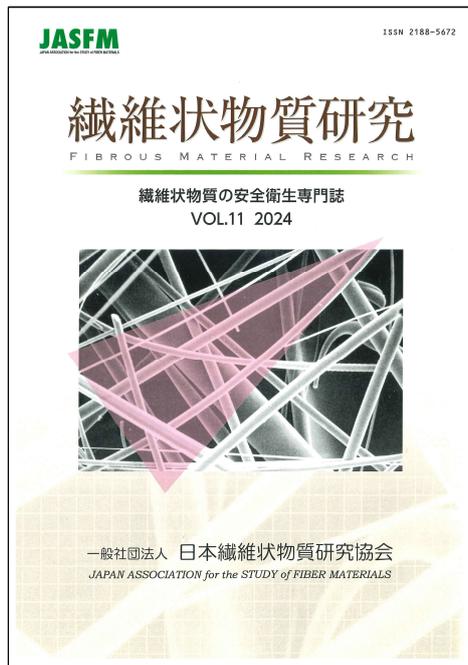


## ◎「繊維状物質の安全衛生専門誌VOL.11 2024」に 弊社の論文が掲載されました。

(一社) 日本繊維状物質研究協会 令和6年5月31日 発行



(一社) 日本繊維状物質研究協会が刊行している  
「繊維状物質の安全衛生専門誌VOL.11 2024」に弊社の論文が掲載されました。

### テーマ

## 「X線回折分析法によるPタイル定量の前処理条件の検討」

投稿者：日新環境調査センター 枝、松山、佐藤、藤田

### 〈論文要旨〉

X線回折分析法を用いて、Pタイルに含有するクリソタイルの定量値を算出し、電気炉での加熱温度および加熱時間の適切な前処理条件を検討した。電気炉の温度上昇に従ってクリソタイルの定量値は減少し、350~400℃で2時間加熱処理した条件がPタイル定量の適切な前処理条件であった。

また、450℃においてPタイルの温度をTG-DTA装置および熱電対温度計で測定し、Pタイルの温度変化を確かめた結果、加熱温度450℃に設定しているにもかかわらず、470℃以上の温度上昇があり、Pタイルの温度が加熱温度450℃より20℃以上高くなることが明らかになった。